令和5年度 八丈町立富士中学校 第1学年 キャリア教育年間指導計画

【基本指導方針】 総合的な学習の時間に行われる学習活動を根幹とし、全教育活動においてキャリア教育の実践を図る。

1 キャリア教育目標

- 自己の個性を理解し、自立意識の滋養と豊かな人間性を育成する。
- 将来、社会人・職業人として自立し、時代の変化に対応できる、必要な意欲や能力を身に付ける。
- 働くことの意義を理解し、興味・関心等に基づいた職業観・勤労観を身に付ける。
- 自ら進路計画を立案し、適切な進路選択ができる。

2 1学年の重点目標

自己理解(自分を知る)

- 地域の文化や歴史について考える。
- ・ 新しく始まる中学校生活に希望をもち、学校生活の中で何事にも積極的に取り組む態度を養う。
- ・ 生活の場である八丈島を知り、より良く生きていくための力を育成する。
- 自分を知り、職業理解を深める。
- 自己の個性を理解し、他人との違いに気付き、他を尊重する態度を養う。

3 学習内容

(1) 社会と共に生きる【社】

○ 社会は人々が様々な職業で働くことによって成り立っていることに理解し、自分の適性を考え、ライフプランの設計ができるようにする。

【取組】→ 体験学習(ボランティア活動) 読書活動(読書新聞作成、小学生への読み聞かせ) 職業調べ(職業の種類、内容を理解し、働くことを考える)

(2)人と共に生きる【人】

- 新しい生活の場(中学校)を理解し、その生活をより良くするように考え、行動できるようにする。
- 人間の生活は全て支え合い・協力・協働であるということを学習し、理解する。

【取組】→ 職業調べ(職業の種類、内容を理解し、働くことを考える) 読書活動(読書を通し、人々の考えを知る。)

(3)地域と共に生きる【地】

○ 環境学習・保健学習・自分を取り巻く環境(身体的・社会的・精神的)の状態を知り、健康の増進のための方法を考える。

【取組】→ 体験学習(自分たちが生活している八丈島の文化・歴史・環境の理解を図る)

(4) ふるさと貢献【ふ】

○ 八丈島に愛着をもち、未来を切り拓く主体性とコミュニケーション能力を身に付ける。

【取組】→ 体験学習(自分たちが生活している八丈島の文化・歴史・環境の理解を図る)

4 年間指導計画 ※学習欄 】は上記内容、【総】は内容全てを示す。表中の〇数字はキャリア教育全体計画育成すべき4つの能力の18の観点を示す。

	行事 特別活動	学習	キャリア教育の基礎的・汎用能力(指導観点)						教科との	
月			人間形成能力 社会形成能力	自己理解 自己管理能力	課題対応 能力	キャリアプラン ニング能力	学活との関連	道徳との関連	関連	指導内容
4	入学式 委員会·部 活動説明会		○夢の実現のため 向上しようとする ○新しい人間関係 を築く。③	〇中学校での自 分の夢や目標 を持つ。⑦	〇目標を見出し達 成に努める。①	○中学校の教育活動を理解し、理解を深める。①	○学級開き ○儀式的行事 の心得	A-(4) 希望と勇気, 克己 と強い意志 D-(22) よりよく生きる喜 び	【全教科】 学習の適応	○中学校での生活・学習の仕方を理解し、目標・課題を立てさせる。○自己管理する能力を高めさせる。
	部活動	私たちの 学年・学級 【人】【社】	〇自分の役割を理解し、人のために実行する。⑤	○自分の適性を 理解して学級 での役割を分 担する。⑥	○係り、当番等を 通して仕事の取 り組み方が分か る。⑪	○学級の中での自 分の役割を把握 し協力して 仕事 をする。 ⑫	動・係の役割	B-(6) 思いやり, 感謝		○自分の目標に照らし合わせ、自己の役割を 認識し、委員、係の仕事内容を考え、自ら主 体的に活動し、学級活動が円滑に行われる 様な取組を考えさせる。
5	防止教室	健康を踏まえ て問題行動を 考える【社】	○薬物の社会や自 分の影響を知る ①⑤	○心身の成長の 過程を理解す る。⑥⑦	○薬物の健康被害 に気付く。 ⑨	○薬物被害を理解 し、自分の生活 に生かす。(§	〇安全指導	C-(11) 公正, 公平, 社会 正義	【保健指導】 薬物乱用 防止教育	〇問題行動の一つである薬物乱用に着目し、 その健康被害と将来に及ぼす影響を理解させる。
		体験学習に 関する活動 体験・発表会 【地】【社】 <u>【ふ】</u>	○協力して準備を 進める。①⑤	○生活している 場を知り自分 のこの場での 役割を考える ⑥⑧	〇必要な情報を収 集し活用する。 ⑨⑪	○自分の役割を把握する。 ② ○自分が住む地域の成り立ちを理解し自分の生活をより良くする様に生かす。 ③	取組み	A-(3) 向上心, 個性の伸長 B-(8)友情, 信頼	【理科】【社会】 テーマを決 め歴史や自 然に関する 学習を行う。 【技術】 情報検索	○自主的な学習の進め方について指導する。○自分の生活の場である八丈島の歴史、風俗自然環境について、自己の考えた課題に合わせ、情報を収集し、体験させる。○学習内容を分かりやすく伝える。○友達の発表内容やまとめ方に興味を持ち情報の共有を図らせる。
	交通安全 教室	自転車の 安全な利用 【社】	〇正しい利用の仕 方を理解し、生 活に生かす。⑤	〇自分の利用の 仕方を点検す る。⑧	○交通事故主な原 因であること認 識する。⑨⑪	○自転車の安全な 活用を考える。 (§)	○安全指導	D-(19)生命の尊さ A-(2) 節度ある生活	【保健体育】 〇安全教育	〇自転車の利用の仕方によっては大事故と なってしまうことを学び、安全に自転車を 利用する態度を養う。
		学校生活の充 実(男女の理 解と協力)【人】	〇他者の長所を理 解できる。 ③	○自分の特性を 知る。⑥	○自他の違いに 気付く。⑪	○自己の生き方を 検討する。⑥	○学級づくり	B-(8) 男女の理解と協力 D-(22) 広い心	【保健体育】 性に関する 学習	○男女の違い、特性を理解し互いに尊重して 協力して生活をしていく力を育成する。
		学ぶ意義を 考えよう【人】	○学習と将来の生 き方との関係を 理解する。①	○自分の得意不 得意を知る⑥ ○意欲的に学習 して学校生に 適応する。⑧	○学習の課題を見 い出し解決しよ うとする。⑪	○自分に合った計 画を立てる® ○学んだことが将 来、何こ役立つ か気付く®	○テスト計画	A-(4) やり抜く心	【全教科】 将来につく 職業との 関係	〇現在行っている学習は、生きていく上でど の様に生かされるかを考え、理解させる。 (5・6・10・12・2月実施)

	仁由		キャリア教育の基礎的・汎用能力(指導観点)					###		
月	特別活動	学習	人間形成能力 社会形成能力	自己理解 自己管理能力	課題対応 能力	キャリアプラン ニング能力	学活との関連	道徳との関連	教科との 関連	指導內容
6	生徒総会		〇自他の役割と責	〇生活している	〇様々な調査活動			A-(1) 責任の自覚		○学校の生活向上のために、意見を交換し、
	生徒会週間	ろつ。 より良い環境	任を自覚しなが ら、協力しチー	場を知り自己 生活の場での	(提案内容等)で 得た情報を整理	を通して、仕事 の取り組み方を	動・係の役割	C-(15) 集団の中での協力		自分の役割をしっかりと考え、行動できるようにさせる。
		づくり。	ムで仕事ができ		し評価すること	理解できる。個		A-(4) やり抜く心		(生徒会週間は6・1月に実施)
		【社】【人】	る。 <u>125</u>	8	ができる。⑪	〇自分の役割を考				
						え、やるべき事				
						を実行するこ とができる。①				
	セーフティ	安全な環境作	〇正しい利用の仕	○自分の利用の	〇使用の仕方によ	〇自分の生活に生	〇安全指導	D-(19) 生命の尊さ	【保健体育】	〇現代社会における危険な行為や事象を認
	教室	りと自らを	方を理解し、生	仕方を点検す	る弊害、ネット社			C-(11) 正義を貫く	【家庭】【社会】	識し、それに対する身の守り方を学習させ
		守る姿勢 【人】【地】【ふ】	活に生かす。 〇自己を守る対応	る。 ○自分の住む環	会の現状を理解する。				関連単元 ●安全教育	る。 ○危険を回避する手段を学び、他の人と協力
			ができる。①②		○身のまわりにあ				● X±XH	して安全な生活を営む姿勢を育む。
				点検する。⑥	る危険を理解す る。9①					
7	中間考査	学ぶ意義を	○学習と将来の生	〇自分の得意不		〇自分に合った計	〇テスト計画	A-(4) やり抜く心	【全教科】	〇現在行っている学習は、生きていく上でど
	期末考査	考えよう【人】	き方との関係を	得意を知る⑥	い出し解決しよ	画を立てる16			将来につく	
	定期テスト		理解する。①	○意欲的に学習	うとする。⑪	○学んだことが将			職業との	(5・6・10・12・2月実施)
				して学校生に 適応する。⑧		来、何に役立つ か気付く①			関係	
		学校生活を	〇自分の役割と責	○自分の長所・	〇関連情報を収集	〇悩みに気付き善	○1学期の	C-(15) 集団生活の向上	【各教科】	〇1学期の生活、夏休みの生活を振り返り反
		振り返る【人】	任を理解し学校	短所を認め受		の解決を図る。	振り返り		各教科	省・検討を行い、2学期以降の生活に生か
			生活に適応し、 努力する。④⑤	容できる。 ⑥⑦⑧	る。91011	10	○夏休みの 計画		の目標	す様にさせる。 〇先を見通した目標を立てさせる。
	大掃除	生活環境を	〇自他の役割と責	〇今の自分は生	○仕事の取り組み	〇自分の役割を把	〇奉仕活動	C-(13) 奉仕の精神	【社会】	○奉仕活動をすることで勤労の大切さを考え
		考えよう【社】	任を自覚しなが	活環境に対し	方が分かる。⑪	握し実行する。			環境	させる。
			ら、仕事ができ	何をすべきか		1516			【家庭】	〇身近な環境(学校)から地域の環境を考えさ
-	夏休み	職業調べ①	る。 る。 る。 	考える。⑦	〇調査を通して得	〇社会の中の様		B-(6) 感謝の気持ち	家庭環境 【全教科】	せる。
ľ	課題	(自分の興	り社会が成り立		た情報をまとめ	々な仕事の関連		B-(7) 心と形	職業の関連	○世の中にはどの様な職業があるかを調査
	職業インタ	味ある)	つことを理解す	に気付く。	る。 9101 11	を知る。 1214		C-(12) よりよい社会を	【技術】	させる。また、その職業に就くための方法
	ビュー	【人】【社】	న . 35	678				めざして	情報検索	などを理解させる。
9	校庭整備	ボランティア活	〇互いに支え合っ	○社会のために	〇ボランティア活	〇自分の役割を考	〇奉仕活動	C-(15) 集団の中での協力		〇人の生活は支え合いにより成り立っている
		動をしよう(社	ていくことの必	貢献できる自	動する人の考え	え人の役に立つ				事を理解し、今やれる事を考え行動させる。
		会の一員とし	要性が分かる。	分に気付く。	方が分かる。⑩	ように務める。				○働く事の意義、喜び、必要性を考えさせる。
		て生きる)【社】	(5)	8		12(13)				〇様々なものに支えられていることに感謝の 気持ちをもち、振り返らせる。
	運動会	人(上級生)	〇協力して準備を	〇自分の特性を	〇役割の取り組み	〇自分の役割を把	○運動会への取	C-(15) 集団の中での協力	【体育】	〇自分の適性を知り、自分の活躍の場を見出
		との協力	進める。	知る。	方が分かる。	握し実行する。	組		集団行動	し努力させる。
		【総】	235	678	10	12		B-(8) 友情の尊さ	行事の運営	○協力の大切さを認識し、練習方法の工夫や 演技内容を考えるなど創造力を育成する。
10	陸上競技	自己を高める	〇協力して準備を	〇自分の特性を	〇役割の取り組	〇自分の役割把握	〇記録会への取	C-(15) みんなのために	【体育】	○自分の適性を知り、自分の活躍の場を見出
	記録会	【総】	進める。	知る。	み方が分かる。	し実行する。	組	A-(4) やり抜く心	自己の体力	
			235	678	10	12			を高める	〇自己記録の向上を目指し、練習の仕方を考
										え努力する姿勢を培う。 〇学校代表としての意識と責任を高めさせる
	進路学習	進路学習の	○社会生活に適応	○自己の理解の	○夢の実現に必要	○進路計画の必要	〇進路指導	A-(1) 誠実な生き方		〇自分の人生設計(進路設計)を立てる意義を
		意義と進路	する重要性に気	重要性に気付	な情報に気付く。	性と自分の人生		C-(12) よりよい社会を		理解し、どの様な生き方をしていくかを考え
		計画【総】 (将来の夢)	付く。⑤	८ . 8	10	に責任をもつことに気付く。(18)		めざして		させる。
	 防災講話		〇災害発生時の自	〇自己の防災に	○災害に対する情		○安全指導	D-(19) 生命を見つめ命	【保健】	○災害に対する対処方法を学習し、災害に対
		生き抜く力を	己の役割に気付			かす。16		を支える	防災教育	する手立てを考えさせる。
		育む【社】【人】	<.⑤	知り、高める。	用できるように					〇災害体験を聞き、それに立ち向かう人々の
11	合唱コン	<u>【ふ】</u> 人(クラス)	〇協力して準備を	8 〇自分の特性を	する。⑩ 〇役割の取り組み	〇自分の役割を把	○合唱コンク	C-(15) 集団の中での協力	【音楽】	心に触れ自分は何ができるか考えさせる。○全員で協力しひとつの物を作り上げる意義
'	クール	との協力	進める。	知る。⑥⑧	方が分かる。⑪	握し実行する。	ールのへ取	C-(15) みんなのために		を考えさせる。
		【総】	235			12(13)	組			〇自己の役割と協力の心を育む。
12	国際理解	グローバル	〇他人(異文化)の	〇社会性(国際		〇外国の方との交 ※なる。 こ 担		C-(18) 世界の人々のた		〇日本との違いを理解、すすんで国際交流が できる次熱し能度を充成する。
	教室	社会を生き るために(国	良さや感情が理解できる。	的視野)を身 に付ける。	流の中から、自 分に必要な情報			めに C-(18) 国際社会への貢	【社会】 関係する	できる姿勢と態度を育成する。 〇他国の人との交流を通して、異文化を学習
		際交流)	Oおもてなしの心	8	を得る。 ⑩	の生活を聞くこと		献	単元	し視野を広める。国際感覚の養成を図る。
		【人】【地】	3			で生き方を比較				
	小学生 -	白八の甲・ナ	○白八の書いたち	○小学生しる士		検討する。1516		D_(6) 古の田、仏!	re=±1	○────────────────────────────────────
	小学生へ の読み聞	目分の忠いを 伝える(表現力	〇自分の感じた気 持ちを表現し伝	〇小学生との交 流から相手の	〇本の内容(情報) を正しく理解し、	〇作者や物語の内 容を自分の生き	〇読み聞かせ への取組	B-(6) 真の思いやり C-(13) 働くよろこび	【国語】 読解力	〇一冊の本を深く読み込み、作者の意図や思いを理解させる。
	かせ	を高める)【人】		気持ちを理解	必要な情報を得		〇講師の講話		表現力	〇本の内容や面白さを分かりやすく伝える表
		【社】	る。②	する心を育む	る。 9 ①	13				現力を養う。
				78						〇小学生との交流を通し、思いやりの気持ち を育む。
	I	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	Ī			<u> </u>	(ቸህ ፡

	行事 特別活動	学習	キャリア教育の基礎的・汎用能力(指導観点)						##1.0	
月			人間形成能力 社会形成能力	自己理解自己管理能力	課題対応能力	キャリアプラン ニング能力	学活との関連	道徳との関連	教科との 関連	指導内容
12	三者面談	相談を利用しよう(相談の心構えや活用の仕方)【人】	○自分の特性を他 人に表現できる ③④	○自分の長所と 成長を理解で きる。⑥⑦⑧	○学んだことが将 来に役立つこと に気付く。⑪	○日常生活と将来 の関連に気付く 。 ○意思決定過程と 責任を自覚し、 悩みと解決策を 検討する。(图)		A-(1) 誠実な生き方		○自分の生活などの振り返りを行い、今後の 生活に生かすようにする。 ○第三者の意見に耳を傾け、自分の向上に役 立てさせる。
2	職業調べ ★ <u>スライド</u> 作成 (2月) ★発表会 (3月)	職業調べ(2) (身近な人) 【人】【社】 【地】 <u>【ふ】</u>	○インタビュー等 でコミュニケー トできる。 ④ ○自分の意見・意 志を伝えること ができる。 ④	○自分の職業適 性を考え、働く ことの意味を 考える。 ⑥⑦	○関連情報を収集 整理、発表でき る。⑨⑪⑪	○職業と職業人の 生き方を理解す る。 ③④⑤①®	○進路学習	C-(13) 働く喜び A-(2) 心がけたいこと B-(7) 心と形	【全教科】 教科と職業 の関連 【技術】 情報検索	○身近な人の職業調べを実施する。 ○どの様な職業があるかを調査する。またその職業に就いた経緯を調べ、職業に就く意義等を考えさせる。 ○スライドの作成及び発表会にて、情報の共有化を図る。
3	展示会 三年生を 送る会	展示会に 向けて【総】 人(学年) との協力【人】	〇協力して準備を 進める。 ②③⑤ 〇自分の役割を実 行する。	○自分の特性を 知る。 ⑥8 ○自分の特性を 知る。	○役割の取り組み 方が分かる。 ⑪ ○役割の取り組み 方が分かる。	○自分の役割を把握し、実行する。 ②③ ○自分の役割を把握し、協力して準	取組 ○3年生を送	C-(17) 伝統や文化の継承 C-(15) みんなのために	【全教科】 作品の鑑賞 について	○お互いの作品や成果を見合うことで他の人の良さを発見するとともに考えを理解し、感じる力を高めさせる。 ○全員で協力しひとつの物を作り上げる意義を考えさせる。
	卒業式 1年間の 振り返り	2年生に 向けて【人】	⑤ 〇1年間を振り返 り今後の生活に	⑥⑦⑧ ○自分の適性を 知り今後の生	⑪ ○2年生の情報を 収集しまとめる。	備を進める。① 〇希望の進路に即して考える。	○来年度へ の計画	A-(3) 反省と努力		○人との関わりを考えさせる。○本年度の生活を振り返り、良かった点を確認し、来年度へ向けての課題の発見をさせ

〇課題を見出し、

13(16(17)

解決に努める。

る。

O2年生としての役割を考えさせる。

10

活に生かす。

678

生かす。

12